



「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名：株式会社船橋リサイクル

1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

- ・ 創業者が障害を持っていたため、障害者を雇用しようと考えた。
- ・ 障害者雇用を積極的に進めたことにより、船橋市より優良事業所として表彰を受けた。

2. 障害のある人が従事している主な業務

ビン・カン・ペットボトルの選別作業

3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

社会福祉士を知的障害者の補助者として配置している。

4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

一人一人の能力に合った業務を任せている。

5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 特別支援学校 ）

活用して良かった点

- ・ 初めて障害者就業を検討した際、特別支援学校から生徒を紹介してもらった。
- ・ 現在は、グループ会社でNPO法人を持っているので支援をしてもらっている。